

( 仮訳 )  
共同声明

BMENA 第 5 回「未来のためのフォーラム」準閣僚級及び市民社会団体 ( NGO ) 代表会合が、参加者から成功と賞賛されながら閉会

2008 年 6 月 10 日、ドバイにおいて開催されていた BMENA 第 5 回「未来のためのフォーラム」準閣僚級及び市民社会団体代表会合が、政府代表団、市民社会及び民間部門からの参加者から大成功と賞賛されながら閉会した。

本フォーラムは、昨日、ターリク・アフマド・アル・ハイダーン・アラブ首長国連邦外務省政治担当次官補と杉山晋輔日本外務省中東アフリカ局審議官のステートメントによって開会された。G8 諸国、BMENA ( 拡大中東北アフリカ ) 諸国、その他の地域からの政府代表団、及びアラブ首長国連邦の多くの団体を含むこの地域の市民社会団体の代表など、150 名を超える参加者がフォーラムに出席した。政府代表団は会議 2 日目、2008 年 10 月にアブダビで開催される閣僚級会合の準備状況及び内容について議論するため再び集まった。

合同会議は、4 つのセッションに分かれ、政治改革、持続可能な発展、政府と市民社会団体、民間部門との協力、G8 - BMENA 構想における諸提案のレビューについて議論された。

参加者は、政府代表と積極的に議論し、関心事項を述べ、政府との連携の重要性を強調する市民社会団体代表と、率直で有意義な意見交換を行った。会合の前半部分では、政治改革、表現の自由、女性の一層の参画などが特に強調された主要なテーマであり、その後、後半部分で、教育改革、環境問題、世界的な食糧危機、人道支援及び開発支援の重要性について活発な議論が行われた。

アラブ首長国連邦のターリク・ハイダーン外務次官補は以下のように述べた。「アラブ首長国連邦は、本フォーラムによって生じた前向きで活発な議論を喜ばしく思い、政府と市民社会の参加者の率直かつ積極的な参加に感謝する。アラブ首長国連邦は、日本と連携して、政府と市民社会との間の協力、連携を約束したこともあり、本フォーラムを主催した。我々は、この 2 日間の議論を経て、2008 年 10 月のアブダビでの閣僚級会合を成功に導く礎を築いた。」

B M E N A 構想は、チュニジアのアラブ連盟首脳会談で提案、合意されたもので、2004年6月のG8シーアイランド首脳会談において打ち出されたもの。本構想の目的は、B M E N A 諸国の、政治、経済、社会分野での改革努力を支援することである。設立以降、G8及びB M E N A 諸国によって、その他のパートナー諸国と国際機関の協力を得て、様々な取組が実施されてきた。

今年の第5回「未来のためのフォーラム」閣僚級会合は、10月18、19日、アラブ首長国連邦のアブダビにおいて、日本との共催の下、開催される。市民社会会合は10月15 - 17日にドバイで開催される。フォーラムに関する詳細な情報は、フォーラム専用ウェブサイト ([www.forumforthefuture.ae](http://www.forumforthefuture.ae)) に掲載される。